

K O B E

神戸の広報紙 やさしい日本語版 2023年3月

空き家から生まれる 住まいとまちの可能性



区役所の手続き、子育ての支援金など、
分からないことがあれば、



website

神戸国際コミュニティーセンター

(KICC) に電話しましょう!

☎ 078-742-8721



編集:神戸市市長室国際部国際課

空き家から生まれる 住まいとまちの可能性

神戸市には、空き家(誰も住んでいない家)がたくさんあります。

神戸市は、空き家を使ってまちを元気にする人たちを応援しています。

子ども編集部(塩屋町/垂水区)

昔は塩屋で有名な酒屋でした。多くの家族が暮らしていた複雑な間取りの建物を、雑貨店や花屋、ネイルサロンが入る施設「heso」として、新しくしました。2階のレンタルスペースでは、子どもたちが同世代に情報を届けるためのフリーペーパーなどを作る「子ども編集部」として活動しています。編集会議やワークショップ、駄菓子屋など、子どもたちと地域の人が交流しています。

KIKKAKE PLACE

(下祇園町/兵庫区)



最近の平野商店街は、閉店になった店が多くなってきました。キッチンとカウンターを新しくして、出店したり起業したりする人

たちが、お店の体験ができるチャレンジ・ショップを作りました。今は定食屋やカフェなど、色々なお店が出店しています。

ジョブ・スペース・ラボ(駒ヶ林町/長田区)

駒ヶ林町は、古い木造住宅(木の家)が多く、空き家もありますが、現代アートの町として発展している地域になりました。そこで、アート活動の支援や町の発展に取り組む団体の依頼で、空き家をアーティストの滞在や制作、展示の拠点にしました。カフェも作って、お茶などを飲みながら作品や制作する様子を楽しめます。



まんまるHouse(淡河町北区)

淡河町は古くから農業が豊かで自然が多い地区です。少子高齢化(若い人が減ること)や人口減少(人が減ること)といった課題

があります。古い民家を買った夫婦は「都市と農村の人々が交流できる場所にしたい」と言いました。なので、昔のイメージは残して、作り変えます。完成はまだ先ですが、農村の生活が体験できたり、コーヒーや農産物を使ったお菓子を楽しめるカフェも造ります。また、農村の魅力を発信していく予定です。



子ども編集部



ジョブ・スペース・ラボ



KIKKAKE PLACE (インスタ)



まんまるHouse (インスタ)

「GO GREEN KOBE」

地球の熱くなったり、海にゴミが増えたり、多くの生き物が死んでしまうなど、多くの環境の問題が起きています。町をもっと良くするためには、まずは問題を知って、みんなが「環境にやさしい選択」をすることが大切です。

「GO GREEN KOBE」では、環境にやさしい活動や、取り組む人々をSNSなどで紹介しています。また、企業や地域、学生と協力して、誰でも参加できる清掃イベントなども開催しています。



website



COVID-19 のお知らせ

オミクロン株 対応のワクチン接種がまだの人

オミクロン株 対応の ワクチン接種 ができる人は、1・2回目 の接種 が終わった 12歳 以上 の 人 です。オミクロン株 対応の ワクチンは、1回だけ 接種できます。

オミクロン株 対応の ワクチン を 接種したい人は、神戸市からの お知らせを 待ってください。

website



「外来生物展示センター」が新しく完成しました

アライグマ や アカミガメ などの 外来生物 (日本の外から来た生き物) は、昔からいた日本の生物の住むところを奪うだけでなく、増えることで健康被害(人が病気になること)や農作物被害(野菜などを食べてしまうこと)になるかもしれません。

神戸市は皆さんに外来生物のことを教えるため、2022年に「外来生物展示センター」を作りました。「生物飼育棟」(生き物が暮らすところ)と「展示ホール」(色々なものを見ることができるところ)があります。先生の話の聞いたり、外来生物を見たりすることができます。外来生物について、楽しく知ることができます。

日時:毎週 土曜・日曜

11:00~17:00(予約が必要です)

場所:長田区 荻藻島町 3-12-28 荻藻島クリーンセンター 内

料金:無料



website



引越しするとき、マイナンバーカードがあれば楽にできます

オンラインで、色々な手続きができます。

転出届(神戸市から出ていく手続き)もマイナンバーカードを利用してスマートフォンで申請すれば、オンラインで手続きができます。



※電子証明書が掲載されているマイナンバーカードが必要です

国民年金の手続き:

加入届、免除・納付猶予、学生納付特例申請ができます。



日曜の引越し手続き:

3月26日(日)、4月2日(日)は、各区役所・支所で引越しの手続きができます。

仕事と子育ての両立を応援!

一時保育 無料の コワーキング・スペース

働く女性を応援するために、子どもを預けて仕事ができる、無料の コワーキング・スペースがあります。男女共同参画センター(あすてっぷ神戸)の中にあります。テレワークやフリーランスの仕事、就職の準備、育児休業している人は、利用ください。子ども連れの男性も利用できます。

対象:神戸市に住んでいる人。

または仕事をしている女性、子どもがいる男性

時間:火曜~土曜 9:00~20:00

料金:無料

利用方法:ホームページから予約

一時保育の実施時間:火曜~土曜 10:00~12:00、13:00~15:00

website



神戸の黒鯛

関西を中心に、チヌとも呼ばれる黒鯛があります。最近では数が増え、須磨海苔の養殖現場で海苔を食べてしまうこともあります。一方で、冬には、鯛らしい触感で自身に脂がたくさんあって、とてもおいしく食べられます。

炊き込みご飯やカルパッチョなど、色々な方法で食べられます。



website



子どもの居場所: ただいまと言えるもうひとつの場所

小・中学生の子どもたちが、家や学校とは別の場所で、友達や地域の人とご飯を食べたり、宿題したりして、安心して過ごせる「子どもの居場所」があります。地域福祉センターや自治会館など200カ所以上で実施されています。地域の人や大学生などのボランティアが勉強を手伝ってくれます。

小学校ごとで、身近な地域の居場所を簡単に探すことができます。食事提供や学習支援の実施の情報など活動内容が分かります。



website

